少子化を考える高等学校家庭科副読本



考えよう ライフプランと 地域の未来

秋田県・秋田県教育委員会

はじめに

皆さんは、どんなところに秋田の良さや豊かさを感じていますか。
高校を卒業後、どこで、どのように生活したいと考えていますか。
将来、自分自身で新たな家族をつくっていくことに思いをはせたことはありますか。
親にとって子どもはどんな存在でしょう。子どもを育てる喜びや楽しさはどんなことだと思いますか。

私たちが暮らす「ふるさと秋田」は、美しい自然や豊かな資源に恵まれるとともに、優れた文化や歴史、伝統芸能、郷土色あふれる食など、先人が育んできた多くの資源を有する魅力あふれる地域です。

しかし、その一方で、人口減少と少子高齢化の進行が極めて速く、わずかな期間では解決が困難な問題に直面しています。

これから高校生の皆さんには、自分たちの将来に深く関わることとして、こうした社会問題にも目を向け、一人ひとりが日々の暮らしに安心と豊かさを実感できる社会のあり方を考えていくことが期待されています。

この副読本を通じて、少子化や人口減少の状況について理解を深めるとともに、秋田の良さを「再発見」したり、知らなかった秋田のこと…秋田の産業、秋田の結婚事情、秋田の子育て環境など…を「発見」したりしてみましょう。

それが皆さんのこれからの豊かな将来に向けて、ライフプランを考えるうえで大きなヒントにもなります。将来、秋田で暮らしたら、どんな生活をしているのかを想像しながら、ライフプランを考えてみましょう。

目次

はじめに・目次…… 1
1　秋田の少子化の現状 …… 2
（1）出生数の減少
（2）秋田県の人口減少の状況
コラム 秋田県における出生数減少の要因
2　秋田 再発見！ …… 5
（1）資源豊かな国・秋田
（2）祭りの国・秋田
（3）食の国・秋田
（4）自然と文化あふれる国・秋田
3　秋田で働く …… 7
（1）秋田をリードする産業（工業）
（2）秋田をリードする産業（農林業）
（3）少子化克服に向けて先進的に取り組んでいる企業・法人
コラム 伝統的工芸品等産業
4　秋田と首都圏の暮らし …… 13
（1）家計
（2）生活時間
（3）暮らしの環境
5　秋田の結婚事情 …… 14
（1）結婚を取り巻く現状
（2）若い世代の結婚観
6　秋田で子育て …… 16
（1）理想の子どもの数・予定する子どもの数
（2）様々な子育て支援制度
（3）市町村での取り組み
（4）地域で支える子育て
コラム 子の看護休暇と病児・病後児保育
コラム ライフプランと妊娠・出産
コラム 家事・育児の協力
7　自分のライフコースを描いてみよう …… 21



あきたの結婚・子育て応援情報 Webサイト「いっしょにねっと。」

URL：https://common3.pref.akita.lg.jp/kosodatel

いっしょにねっと　検索

美の国あきたネット（秋田県公式ウェブサイト）

URL：https://www.pref.akita.lg.jp/

美の国あきた　検索

少子化を考える高等学校家庭科副読本
考えようライフプランと地域の未来

発行／令和２年3月　秋田県・秋田県教育委員会

問い合わせ先：秋田県あきた未来創造部
次世代・女性活躍支援課

〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号
電話：018-860-1552　FAX：018-860-3895

年　　組　　出席番号　　氏 名

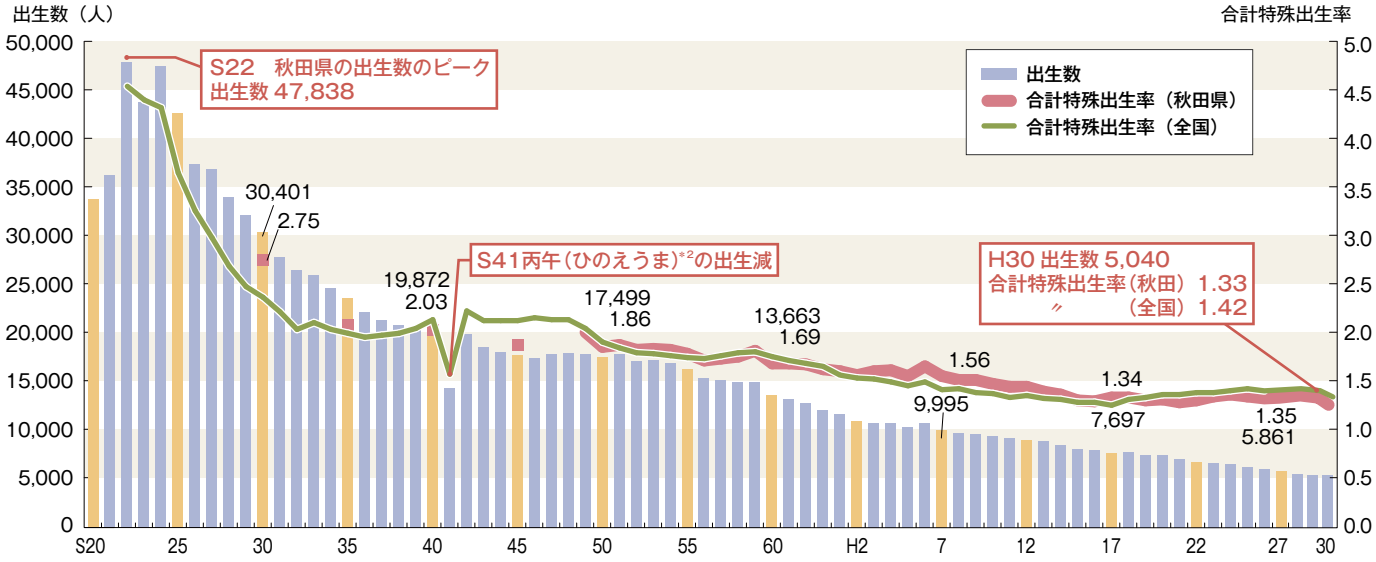
① 秋田の少子化の現状

秋田県では、1年間に生まれる子どもの数（出生数）が非常に速いペースで減少しています。このままでは、人口減少や労働力不足が進み、私たちの生活にも大きな影響が出てくることが心配されています。秋田県の少子化の背景や人口減少などについて考えてみましょう。

① 出生数の減少

秋田県の出生数は、戦後の第1次ベビーブーム期（昭和22～24年）[*1]の約4万8千人をピークに、その後減少が続き、平成30年には5,040人にまで減少しました。一人の女性が生涯に出産する子どもの数を示す指標を「合計特殊出生率」といいますが、この値が2.07以上ないと人口が再生産されず、最終的に社会が持続できないとされています。秋田県の合計特殊出生率は、ここ10年ほどは1.3台で推移しています。（1）

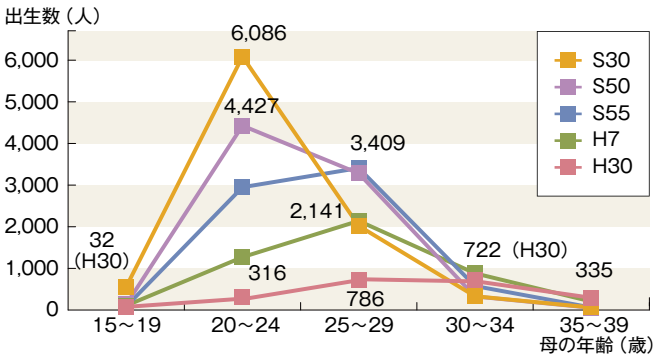
1 秋田県の出生数と合計特殊出生率



資料：厚生労働省「人口動態統計」

母親が最初の子ども（第1子）を生んだときの年齢を年（時代）ごとに比較すると、昭和30年では20代前半で生んだ人が最も大きい割合を占めていましたが、昭和55年には20代後半で生んだ人が最も多くなりました。平成30年では、20代後半と30代前半で生んだ人の差がほとんどなく、全体的に子どもを生む母の年齢が高くなっていることが分かります。また、それぞれの年齢ごとに生む子どもの数も急速に少なくなっています。（2）

2 秋田県の第1子を生んだ母の年齢別出生数



資料：厚生労働省「人口動態統計」

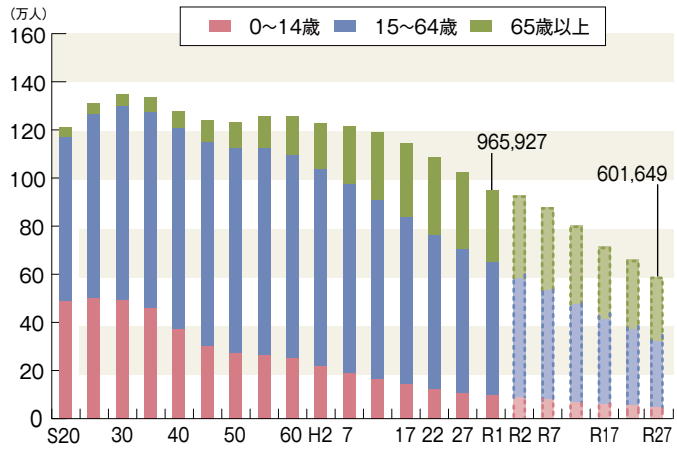
② 秋田県の人口減少の状況

秋田県の人口は年々減少し続けており、ピーク（昭和31年）の約135万人から63年後の令和元年には約38万人減の97万人まで減少しました。2045年（令和27年）には60万人まで減少すると予想されています。（国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口{平成30（2018）年推計}』（P3-3）

人口減少の要因を「出生数（増加）と死亡数（減少）の差（自然動態）」と「転入（増加）と転出（減少）の差（社会動態）」とに分けてみると、自然動態は平成5年に初めて死亡数が出生数を上回る自然減の状態となり、その後は減少幅が拡大しています。

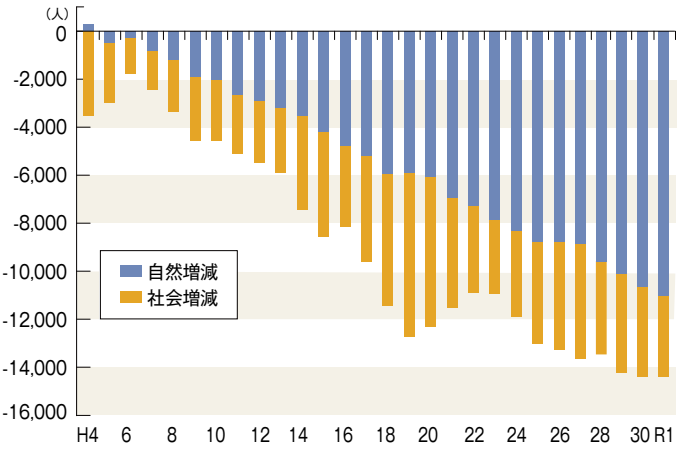
一方、社会動態を見ると、県で調査を開始した昭和26年以降、常に転出者数が転入者数を上回る社会減となっています。そして、転出超過は大部分が20歳から29歳までの若い世代層によるものとなっています。（P3-4 5）

3 秋田県の人口推移（総人口・年齢3区分別）と将来推計



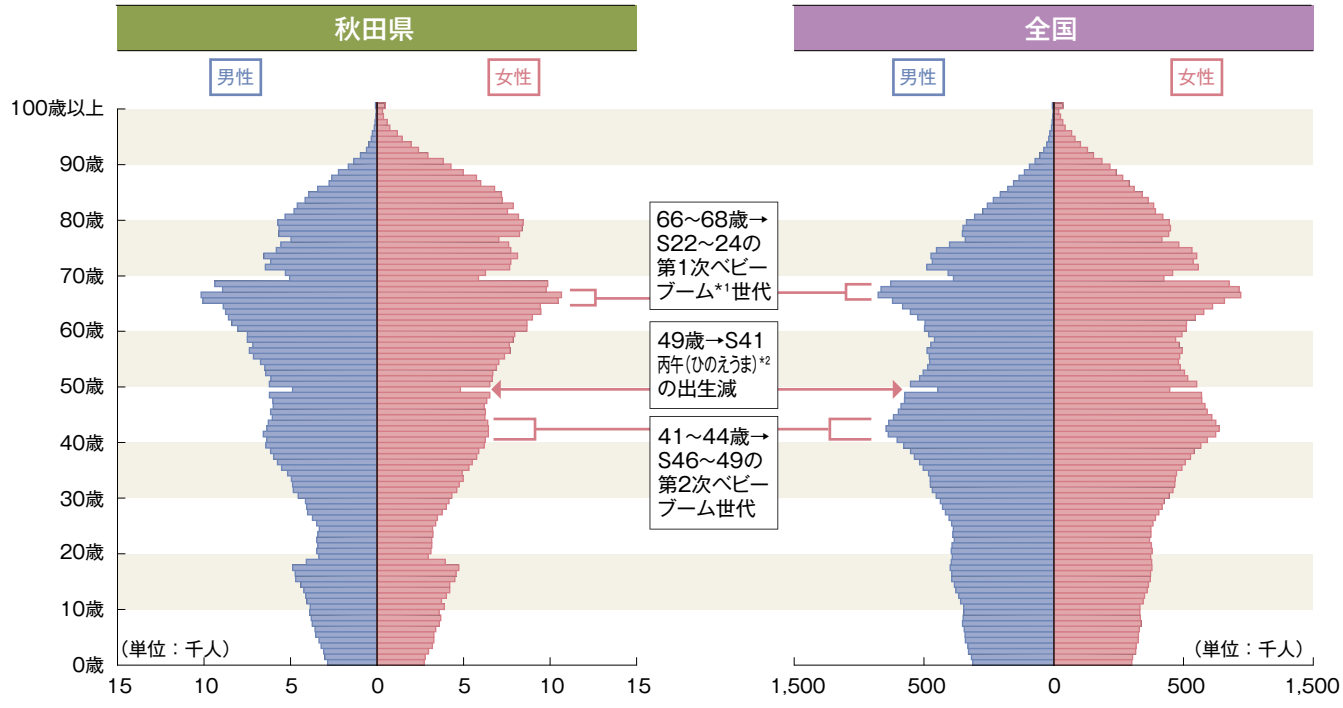
資料：総務省「国勢調査」、秋田県調査統計課「秋田県年齢別人口流動調査」
国立社会保障・人口問題研究所推計（令和２年以降）

4 秋田県の人口動態



資料：秋田県調査統計課「秋田県の人口と世帯」、「秋田県年齢別人口流動調査」
（平成6年以降）

5 秋田県と全国の人口ピラミッドの比較（平成27年）



資料：総務省「平成27年国勢調査」

考えよう

◉秋田県と全国の人口ピラミッドの比較から秋田県の特徴を読み取ってみましょう。
　例：人口ピラミッド全体の形の特徴、全国と比べて形が異なる年代など
◉若い世代の転出超過が続いている要因やその解決策について考えてみましょう。
◉少子化が進むことで自分たちの生活にどのような影響があると思いますか？
◉あなたより年上の世代の人は、子どもの数について今と昔を比べてどのように感じているでしょうか？
　周りの年上の人たちに聞いてみましょう。

＊1 ベビーブーム
赤ちゃんの出生が一時的に急増することをいう。日本では、第2次世界大戦後、2回のベビーブームがあり、第1次ベビーブームは昭和22（1947）～ 24（1949）年、第2次ベビーブームは昭和46（1971）～ 49（1974）年である。

＊2 丙午（ひのえうま）
干支（えと）の1つで、60年に1回まわってくる。ひのえうまの年に生まれた女性は気性が激しいという迷信から、この年に子どもを生むのを避けた夫婦が多いと考えられている。

コラム column

秋田県における出生数減少の要因

出生数減少の要因を、実際に子どもを生むという観点から「15～49歳女性」に焦点を当てて分析します。

■出生数の変動要因

出生数は、右の数式のように「15～49歳女性」に関連する3つの要素に分解して表すことができ、その増減はそれぞれの要素の変動に左右されることとなります。

出生数と変動要因A、B、Cについて、国勢調査実施年の昭和60年から平成27年まで10年ごとの推移は次のようになっています。（6）

出生数 ＝ A（女性人口） × B（有配偶率） × C（有配偶出生率）

Ⓐ：15 ～ 49歳女性の人口
Ⓑ：15 ～ 49歳女性の結婚している人の割合
（結婚している女性数/女性人口）
Ⓒ：15 ～ 49歳女性の結婚している人に対する出生数の割合
（出生数/結婚している女性数）

6 秋田県の出生数と15～49歳女性の人口・有配偶者数等の推移

		S60年	H７年	H17年	H27年	資料等
	出 生 数 ①（人）	13,663	9,995	7,697	5,861	人口動態統計：厚生労働省
A	女性人口 ②（人）	297,558	266,303	213,821	165,483	国勢調査（日本人）：総務省
	有配偶者数 ③（人）	202,204	165,919	118,825	83,437	国勢調査（日本人）：総務省
B	有配偶率 （%）	68.0	62.3	55.6	50.4	③有配偶者数／②女性人口
C	有配偶出生率 （%）	6.8	6.0	6.5	7.0	①出生数／③有配偶者数

資料：厚生労働省「人口動態統計」、総務省「国勢調査」

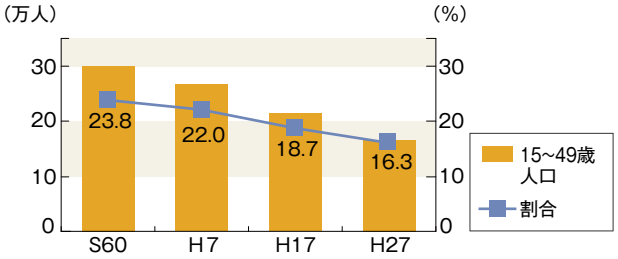
■変動要因A：15～49歳女性人口

「15～49歳女性の人口」は、この30年間、減少の一途をたどるとともに、県人口に占める割合も減少しています。（7）

これは、高校を卒業後、就職や進学等で県外に転出する若者が多いことが影響しています。

また、昭和46～49年生まれの第2次ベビーブーム世代は、全国と比較して少なくなっており（5）、母となる年代の人口割合も少なくなっています。

7 15～49歳女性の人口と県人口に占める割合の推移

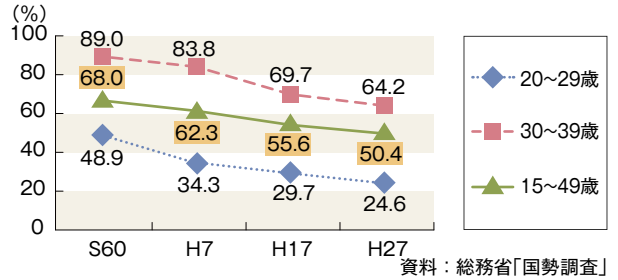


資料：総務省「国勢調査」

■変動要因B：15～49歳女性の有配偶率

「15～49歳女性の有配偶率」では、20～29歳が昭和60年の約49%から平成27年には約25%まで落ち込み、30～39歳も25ポイント減少（89.0%→64.2%）するなど、低下が続いています。（8）

8 15～49歳女性の有配偶率の推移



資料：総務省「国勢調査」

■変動要因C：15～49歳女性の有配偶出生率

「15～49歳女性の有配偶出生率」は、結婚している女性に対して、その年にどのくらい子どもが生まれたかを示す数値ですが、20代の出産が減少している一方、30代で出産している人が増加していることなどから、平成7年以降、緩やかに上昇しています。（6）

■分析のまとめ

結論として、「Ⓒ有配偶出生率」は緩やかに上昇していますので、出生数減少の主な要因は「Ⓐ女性人口」の減少と「Ⓑ有配偶率」の低下ということになります。

これまで、若者の県外流出が長く続き、母となる世代が減少したことと、晩婚化等による有配偶率の低下とがあいまって、出生数の減少に拍車を掛けているといえます。

② 秋田 再発見！

全国で6番目に広い面積の秋田県。県内各地には、様々な自然や気候風土、多様で特徴的な伝統・文化などが見られます。

自分たちの暮らしているふるさとについては、知っているのが当たり前のようで、実は今まで知らなかったことがたくさんあるもの。

今まで知らなかった秋田のことについて見つめてみると、ふるさとへの愛着も増してくるのではないでしょうか。



秋田の全国トップ！

秋田にはほかに負けない全国トップのものがたくさんあります。

重要無形民俗文化財登録件数 文化庁 「国宝・重要文化財都道府県別指定件数一覧」	**全国1位** 17件／平成30年
スギ人工林の面積 農林水産省 「森林資源の現況」	**全国1位** 366,665ha／平成29年
食糧自給率（カロリーベース） 農林水産省 「都道府県別食料自給率」	**全国2位** 188%／平成29年
一戸建率 総務省 「住宅・土地統計調査」	**全国1位** 79.7%／平成30年
犯罪率の低さ（人口10万人当たり刑法犯認知件数） 警察庁 「犯罪統計資料」	**全国1位** 250.8件／平成30年

ほかにはどんなトップがあるでしょう。
調べて、秋田の自慢を再発見しよう！

秋田県
◎ 面積：**11,633**km²
◎ 人口：**965,927**人（令和元年10月1日現在）


県の魚：ハタハタ


県の鳥：やまどり


県の花：ふきのとう


県の木：秋田杉

① 資源豊かな国・秋田

自然に恵まれた秋田は、多様なエネルギー資源を有しています。



風力発電（沿岸市町）
風況に恵まれた本県では、主に沿岸地域に多くの風力発電設備が設置されており、その導入量は、全国でもトップクラスです。



シェールオイル
（由利本荘市・男鹿市）
地中深くの岩盤に含まれる原油で、由利本荘市鮎川油ガス田では、国内で初めて商業生産が開始されました。
（写真提供：石油資源開発（株））



地熱発電（鹿角市・湯沢市）
純国産の資源であり、自然エネルギーの中でも特に発電効率が高く、期待が寄せられています。
（写真提供：湯沢地熱(株)）

2 祭りの国・秋田

地域に残る風習を守り続ける伝統的な祭りが秋田にはたくさんあります。



❶花輪ばやし（鹿角市）

8月19・20日／幸稲荷神社の祭礼ばやしとして引き継がれ日本三大ばやしに数えられます。



❷能代ねぶながし（能代市）

８月上旬／城郭型の大きな灯籠が、笛と太鼓のおはやしとともに市内をねり歩きます。



❸土崎港曳山まつり（秋田市）

７月 20・21 日／曳山に迫力のある武者人形を飾り、港ばやしと踊りで一層華やぎます。



❹刈和野の大綱引き（大仙市）

2月10日／町を二分し、直径80cm、全長200m、重さ20トンにもなる国内最大級の綱を引き合います。



❺六郷のカマクラ（美郷町）

２月 11 ～ 15 日／最終日の「竹うち」では青竹を持った若者が南北に分かれて打ち合い、豊作を祈願します。



❻西馬音内（にしもない）盆踊り（羽後町）

８月 16 ～ 18 日／日本三大盆踊りの一つで、あでやかな衣装に編み笠・彦三頭巾姿で優雅に踊る様が幻想的です。

3 食の国・秋田

米をはじめとした農作物はもちろんのこと、ほかにない特徴的な食品が秋田にはあふれています。

じゅんさい

夏の風物詩と言われ、淡白な味とツルンとした舌触りが珍重されています。



とんぶり

ほうき草の実で、魚の卵に似て、プリプリした歯触りから、「畑のキャビア」と呼ばれています。



いぶりがっこ

野菜を薫製にしてから漬けこんだ漬け物で、パリッとした歯ごたえとスモークの香りが特徴です。



4 自然と文化あふれる国・秋田

雄大な自然に抱かれた秋田には、歴史や伝統・文化が息づいています。



❼白神山地（藤里町・八峰町）

世界最大級の原生的なブナの自然林を基盤とした豊かな動植物群が生息し、世界遺産に登録されています。



❽男鹿半島（男鹿市）

日本海に拳を突き上げたような形をしており、半島一帯には海、山、湖の景勝地が点在しています。



❾鳥海山（由利本荘市・にかほ市）

東北第２の高峰で、平地から眺めると裾が美しく広がっており、「出羽富士」とも呼ばれています。



❿康楽館（小坂町）

国内最古級の木造芝居小屋で外観は洋館風、内装は典型的な和風芝居小屋という和洋折衷の造りが特徴です。



⓫五城目朝市（五城目町）

約 500 年前から続き、毎月定期的に開催。自然の恵みから、生活用品まで扱う暮らしに密着した市です。



⓬増田の蔵（横手市）

建物に覆われた内蔵を備えた短冊形の大規模な主屋が、風情ある町並みを形成しています。（国の重要伝統的建造物群保存地区に選定）

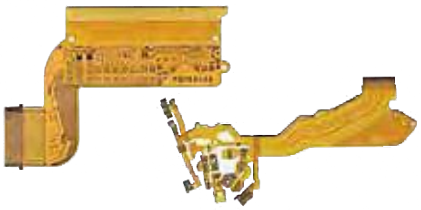
③ 秋田で働く

将来、どのような仕事に就きたいか、どの地域で働きたいかといったことを考えるために、まず、秋田にはどのような特徴の産業があるか、また、働きやすい職場環境づくりを進めている企業はどんなところがあるか調べてみましょう。

① 秋田をリードする産業（工業）

秋田発全国・世界レベルの技術の一部を紹介します。

電子機器部品



高密度実装に欠かせない柔軟で微細回路形成が可能なフレキシブルプリント基配線板（ＦＰＣ）。精密な電子機器には欠かせない基板でスマホ、デジカメなどに多く使用されている。最近では、自動車の電子化が進み車載用でも需要が拡大。

光通信部品（高速光デバイス）





多種多様なものがインターネットへ繋がるIoT時代、クラウド、モバイル、動画配信の拡大、データセンターの相互接続による大規模ネットワーク構築など大容量化、高速化に欠かせない光デバイスを超精密加工技術で生み出し、暮らしに役立つ価値ある製品をグローバルに供給。

自動車等輸送機器部品



自動車の基本機能「曲がる」を受け持つ重要な機能部品である電動パワーステアリング（ＥＰＳ）の世界シェアNo.１。秋田の開発拠点では主に次世代ＥＰＳのソフトウェア開発を担う。

木製防火戸



世界トップクラスの耐火性能を誇るオーダーメイドの木製扉。伊勢神宮や京都迎賓館、世界の高級ホテルなどでも使用。

ガラス製品の再資源化

再利用が困難な着色瓶を、国内で数社のみが持つ特殊な破砕処理技術でリサイクルガラス造粒砂に再資源化。



加工機器

オーダーメイドで加工機械を製造。世界で唯一、全自動でシートの切断面同士を突き合わせてジョイントするラミネーター（複数の素材を貼り合わせる装置）。



医療用機器

人工透析（病気により腎臓の機能が低下した場合の治療法）に使用する人工腎臓「ダイアライザー」（腎臓の代わりに血液をろ過する医療機器）は世界シェア第2位。



鋳鉄（ちゅうてつ）



強さと加工性に優れた「ダクタイル鋳鉄（ちゅうてつ）異形管」は、軟弱地盤地域や人口規模の大きな都市の上下水道に多く採用。特に、耐震性能の高い「耐震形異形管」は全国トップクラスの生産量。

TOPIC

●様々な業種の県内企業を知るには？

秋田県での就職を希望する高校生や大学生等に向けた県内企業情報や採用情報などを掲載したサイトが、「KocchAke!（こっちゃけ）」です。500 社以上の県内企業が登録しており、企業の基本情報や採用情報、先輩社会人の声などが詳しく掲載されています。また、仕事の内容などを理解することができるインターンシップは大学生等の就職活動の中で企業で特に重要ですが、このサイトにはインターンシップのプログラムを掲載している企業も多くあります。

就職先として秋田にはどんな企業があるか調べてみましょう。



［秋田県就活情報サイト　KocchAke!］

Webサイト　https://kocchake.com/

② 秋田をリードする産業（農林業）

林業の現場から

森林総合業務 【由利本荘市】

本荘由利森林組合

モデル企業

地域の山は地域で守る。そのために家族の絆（きずな）・地域の絆（きずな）が大切。地域の若者が地域の山を守る。

平成25年度ベビーウェーブ･アクション会長表彰受賞／脱少子化モデル企業





事務職・技術職で100人超の職員がいる同組合では、由利本荘市からにかほ市までの山林約8万haをエリアとして、秋田スギの植林から伐採、加工、販売までを行っているほか、5,800人ほどの組合員の経営指導として研修会を開催しています。

【代表者より】
小松佳和代表理事組合長

8万haの森林を毎年3千haずつ計画的に事業を進めても10~15年かかるため、さらに職員を増やし、技術を有する職員を確保する必要があります。現場に精通した職員採用のため、現場・事務職員とも同じ採用試験を実施しています。



若者を多く雇用することで職場に活気があり、ボートの全国大会では当組合の職員チームが24・25年と優勝しています。働く若い職員に元気があるからできるのではないかと思っています。

【先輩より】



木に日光をたくさん当てるよう、木と木との間隔を空けるため木を伐（き）っています。

仕事はすごく楽しいです。木を伐（き）る迫力がすごくて、毎日楽しく仕事をしています。

平成25年度入社 M.0さん

【先輩より】



砂防ダムに使う型枠パネルの組立をしています。子どもが4人いますが、子どもと触れ合える時間がとれるので、入ってよかったです。

平成25年度入社 K.Sさん

【Aターンをした先輩より】



木の寸形を測り、曲がりや病気がないか見て、サイズごとに仕分けています。24年まで東京で営業をやっていましたが、地元に帰ってきて自然に携わる仕事をしたかったので、今は毎日木を相手に仕事しているのは気持ちがいいです。

平成25年度入社 K.Sさん

震災があって親のそばに居たいと思ったのと、子どもを育てるなら地元がいいと思っていたので、実際帰ってきて、親のそばに暮らし、土日は子どもと遊んで、とても充実した日々を過ごしています。

TOPIC 秋田県の取り組み紹介

若者の県内定着・少子化対策に関する事業を行っています！

詳しい情報については、「美の国あきたネット」「秋田県就活情報サイト KocchAke!（こっちゃけ）」からご覧ください。

多子世帯を対象とする奨学金貸与

多子世帯における、大学・短大進学時の経済的な負担を緩和するため、家庭の事情に合わせて借りられる奨学金です。

対　　象：子ども３人以上の多子世帯の大学生・短大生（1世帯あたり[子どもの数−2人]までが対象）
採 用 枠：年100人 ※予約採用・在学採用の合計。
条　　件：●月額５万円●無利子貸与●借りた期間の３倍の期間で返還●他の月額奨学金との併用不可●所得制限なし

県内就職者を対象とする奨学金返還助成制度

大卒・高卒者等の県内定着促進のため、県内で就職する方を対象に、奨学金返還額の一部を助成します。

①民間企業就職者のほぼ全員が対象の「一般分」と
②成長産業５分野（航空機、自動車、医療福祉機器、情報、新エネルギー）に就職する大卒者などが対象の「未来創生分」の２種類があります。

	助成率	上限額（年額）	助成期間
一般分	年返還額の２／３	13万３千円	奨学金貸与期間が３年を超える場合→３年 ２年以上３年以下の場合　→２年
未来創生分	年返還額の 10／10	20万円	一般分と同じ

●募集人数の制限がありません。要件を満たす方は、全て助成対象です。
●正規雇用の方に限りません。また、中途退学された方も対象です。
●新卒者の方はもちろん、一定の要件を満たす既卒者の方も対象です。

[対象となる奨学金]
日本学生支援機構・秋田県育英会・市町村奨学金　など
※就労先、卒業学部等に条件があります。

アプリによる県内就職者への優待制度

県内就職につながる県主催イベント等への参加で「ポイント」を獲得し、県内就職後、各種割引などの優待サービスが受けられるアプリです。

「秋田GO！EN（ご縁）アプリ」で、県内就職の関連イベント情報がお手軽に手に入り、ポイントの獲得・利用などもできます。
また、優待サービスは、自動車購入、ブライダルからショッピング・美容院など様々です。

③ 少子化克服に向けて先進的に取り組んでいる企業・法人

森林・林業業務 【秋田市】

一般社団法人 秋田県林業コンサルタント

治山・林道事業の調査測量設計・工事積算・工事管理等を行うとともに、森林土木事業に携わる技術者の研修や、県民への森林・林業普及啓発等を行っています。

平成30年度ベビーウェーブ・アクション会長表彰受賞／脱少子化モデル企業



○地元の高校や高等専門学校、大学等のインターンシップを受け入れているほか、若年者層やＡターン登録者を積極的に採用しています。
○職員が業務に必要な資格を取得する費用や資格更新の費用について会社が負担しています。
○子育て中の職員が働きやすいように、有給休暇や介護休暇、特別（養育・看護など）休暇は、１時間単位で取得できるようにしています。



【子育て中の従業員より】

Q 休暇の１時間単位での取得について

A 共働きのフルタイム・核家族ですが、休暇が必要な時間に合わせて取得できるので、子供の急な体調不良や通院、学校行事等も問題なく対応できています。周りの理解も含めて、ありがたく思っています。

デザイン 【秋田市】

株式会社 SeeVisions

モデル企業

一緒に考え、よりよくする。楽しくする。デザインという仕事を通じて「人をポジティブにする」ことを使命として、目的を持ったクリエイションを提案しています。

平成28年度ベビーウェーブ・アクション会長表彰受賞／脱少子化モデル企業

完全フレックスタイム制や在宅勤務制度を導入しているほか、事業所内に託児スペースや授乳室を設置して子連れ出勤にも対応している等、子育て中の従業員が働きやすい職場環境を作っています。





【子育て中の従業員より】

Q 職場への「子連れ出勤」を利用していますか?

A 県外出身で周りに頼れる親戚がいないため、子どもを連れて出勤することもあります。子育て世代の従業員が多いため、自分以外にもだんだん連れてくる人が増えてきました。
「会社に子どもを連れて行ける」という選択肢があることで、子育て中の女性でも安心して働ける職場だと感じています。

秋田ノーザンハピネッツのチームロゴを制作

考えよう

◉企業の取組と少子化対策にどんな関係があるのでしょうか?

[あきたの結婚・子育て応援情報webサイト いっしょにねっと。]

Webサイト https://common3.pref.akita.lg.jp/kosodate/babywave-info

上記サイト内「脱少子化モデル企業・ベビーウェーブ会長表彰」

モデル企業 印の企業の取組を映像で紹介

[あきた女性の活躍応援ネット]

Webサイト https://common3.pref.akita.lg.jp/jyosei/

ベビーウェーブ・アクション会長表彰

ベビーウェーブ・アクションは、知事を会長とし、行政、経済団体、マスコミや子育て支援団体などで構成された県民会議であり、「あきたの脱少子化県民運動」の通称でもあります。
毎年度、少子化克服のモデルとなるような取組を行っている企業・団体・個人を表彰しています。

老人福祉 【横手市】

社会福祉法人 平鹿悠真会

モデル企業

利用者の皆さんが活き活きと自分らしく過ごせるよう、地域に根ざした開放型の施設づくりを目指し、住民の皆さまと共に地域福祉の構築に努めています。

平成30年度均等・両立推進企業表彰厚生労働大臣優良賞（ファミリー・フレンドリー企業部門）受賞
平成29年度「女性が輝く先進企業表彰」内閣府特命担当大臣（男女共同参画）表彰受賞／平成29年度秋田県女性の活躍推進企業表彰受賞／
平成27年度秋田県子ども・子育て支援知事表彰（あきた子育て応援企業表彰受賞／脱少子化モデル企業

女性活躍推進方針を掲げ、女性の採用・登用や職員が仕事と家庭を両立できる職場環境の整備に取り組んでいるほか、24時間体制の託児所の共同運営や有休取得強化月間の設定、子どもの行事等に利用できる多目的休暇の創設など、特に子育て中の職員が働きやすい環境づくりに力を入れています。



子どもお仕事参観日の様子
お仕事を頑張っているパパママに子ども達からメッセージをプレゼントしました。



voice【従業員の声】

事業所内託児所では、不規則な勤務にも対応してくれて助かります。昨年度からリーダーになり、責任感の大きさを感じていますが、同時に仕事に対する達成感もあります。

老人福祉 【にかほ市】

社会福祉法人 にかほ市社会福祉協議会

モデル企業

地域に暮らす方々、行政、民生委員・児童委員、社会福祉施設・社会福祉法人等の参加・協力のもと、地域の人々が住み慣れたまちで安心して生活することのできるまちづくりを目指し、活動を行っています。

平成30年度ベビーウェーブ・アクション会長表彰受賞／脱少子化モデル企業

子育てや家族の介護などの事情により、週40時間（1日8時間）の勤務をすることが困難な正職員からの申し出により、個別の事情を考慮して、週25時間～35時間までを範囲として勤務する短時間正職員に転換を可能とする規定を整備しています。（短時間正職員から正職員への転換も可能）





voice【制度を利用する従業員の声】

障害を持つ子どもが、施設へ通所することになり、仕事を続けることが難しくなりました。しかし上司からこの制度の話があり、勤務時間を調整することができたため、仕事を辞めずに続けることができています。

考えよう

◉従業員（職員）が働きやすい職場環境を整えることで、企業（法人等）・従業員それぞれにどんなメリットがあるのか考えてみましょう。

秋田県子ども・子育て支援知事表彰

子ども・子育て支援に関し積極的な活動を行っている「あきた子育て応援企業」と「子ども・子育て支援活動団体」を対象に表彰しています。

秋田県女性の活躍推進企業表彰

女性の能力の活用と男女がともに働きやすい職場づくりの取組などが顕著な企業を対象に表彰しています。

ファミリー・フレンドリー企業

厚生労働省と都道府県労働局が、仕事と育児・介護とが両立できるような様々な制度を持ち、多様でかつ柔軟な働き方を労働者が選択できるような取組を行う企業を表彰しています。

ものづくり モデル企業 マークの説明はP7、9に記載

鉄骨階段、手摺 【大館市】

石垣鐵工 株式会社

ものづくり モデル企業

平成28年度ベビーウェーブ・アクション会長表彰受賞
脱少子化モデル企業

若手社員とともに社員教育マニュアルを作成することで作業を効率化。残業を減らし仕事と子育てを両立しやすい職場環境づくりを行っています



【代表者より】
石垣勝康代表取締役

少子高齢化社会で優秀な人材を育てていくためには、生活面での充実が必要不可欠です。残業の削減もその一環。作業環境をよりよい方向へと改善させ、事業を未来へと継承させていきます。



voice **【従業員の声】**

効率を意識して仕事をしています。遅くとも19時までには帰宅して、子どもたちとお風呂に入っておしゃべりをするのが毎晩の楽しみです。

医療・福祉 【三種町】

医療法人 秋田愛心会

モデル企業

平成25年度秋田県子ども・子育て支援知事表彰
（あきた子育て応援企業表彰）受賞／脱少子化モデル企業

育休や有給の配偶者出産休暇制度の整備、子ども参観日の実施をしているほか、毎週金曜日は職員に家族との触れ合いや自分の時間を持ってもらうため、ノー残業デーとしています。

【女性従業員より】



voice 男性の育児について…夫と協力しないと妻も仕事ができないので、夫が協力してくれることで会話も弾むし、明るい家庭が築けると思います。

voice **【育休取得者（男性）の声】**



子どもの成長が目に見えて感じられて、充実した期間になりました。

復帰してから、仕事を頑張ろうという気持ちになったし、早く帰宅すれば家事や子どもの世話をするようになりました。

建設 【湯沢市】

株式会社 和賀組

モデル企業

平成28年度秋田県女性の活躍推進企業表彰受賞
脱少子化モデル企業

女性技術者の採用や職域の拡大に取り組み、女性の管理職が活躍しています。



女性も男性と同等に活躍できる職場環境となっているほか、従業員同士のコミュニケーションがとれていることで、有給休暇が取得しやすく、育児や子どもの学校行事等へ積極的に参加しています。

機械加工、金型・治工具 【由利本荘市】

小林工業 株式会社

モデル企業

平成27年度ベビーウェーブ・アクション会長表彰受賞
脱少子化モデル企業

インターンシップの受け入れや、新卒者の継続的な採用を行っているほか、独自に有給の「育児支援休暇」を設けるなど従業員の仕事と育児・家庭の両立支援に取り組んでいます。



voice **【従業員の声】**



子どもが小さいうちは大変なこともありましたが、育児支援休暇などの支援制度を活用して両立することができました。短時間勤務制度を利用したことで子どもと過ごす時間が増えてうれしかったです。

ものづくり モデル企業 マークの説明はP7、9に記載

CHECK!

各種イベントに参加して県内の企業を知ろう！

KocchAke! 高校生ページ▶▶

■高校生を対象とした就職イベント

地元企業やそこで働く人々の魅力を知り就職先を考える機会として、高校2、3年生向けの企業説明会・面接会を県内各地域で開催しています。先輩社会人の生の声を聞くことができるなど、求人票だけでは分からない情報を得ることができます。



■大学生等を対象とした就職イベント

数多くの県内企業を詳しく知ることができる「業界研究会」、「合同就職説明会」や採用選考を行う「合同就職面接会」のほか、先輩社会人から働く女性の本音を聞くことができる女子学生を対象とした交流会など、大学等へ進学後も様々なイベントで県内企業を知ることができます。



コラム column

伝統的工芸品等産業

長年の伝統を有する工芸品には、どんなものがあるでしょう。岩手県の南部鉄器、石川県の輪島塗、京都府の西陣織、佐賀県の有田焼などなど…いくつか思い浮かんでくるでしょうか。

それでは、秋田県の伝統的な工芸品はどうでしょう?皆さんの暮らしに溶け込んでいるものもあるかもしれません。

国指定の伝統的工芸品は、「樺（かば）細工」、「川連（かわつら）漆器」、「大館曲げわっぱ」、「秋田杉桶樽（おけたる）」の4品目です。

樺細工

仙北市角館町で主に生産される。

原材料となる山桜の樹皮の特性（滑らかで強靭、深く渋い光沢、乾燥を防ぐ）を生かした工芸品。



川連漆器

湯沢市川連町（旧稲川町）で主に生産されている。

生漆や柿渋を使った下地工程による堅牢さが特徴。仕上げは刷毛で直接塗り上げる「花塗り」で、高い技術を要する。



大館曲げわっぱ

大館市で生産される。

天然秋田杉・秋田杉を原材料とし、弁当箱等の容器を生産している。杉の弾力性を生かした曲線や木目の美しさが特徴。



秋田杉桶樽

能代市や大館市など、伝統的に秋田杉と関わりの深い地域で生産されている。

酒樽、味噌桶、漬物桶、風呂桶などが生産されている。



県の伝統的工芸品の指定を受けたのは、「川連こけし」、「秋田銀線細工」、「イタヤ細工」、「大曲の花火」の4品目です。

川連こけし

湯沢市



秋田銀線細工

秋田市



イタヤ細工

仙北市



大曲の花火

大仙市



このほかにも、「秋田八丈」、「楢岡焼」、「中山人形」や、地場産業として産業集積している「秋田仏壇（川連仏壇とも呼ばれる）」などもあります。

こうした工芸品は、秋田県特有の風土に育まれ、長い歴史の中で伝えられてきたものであり、地域に根差した地場産業であるとともに、生活にゆとりと豊かさをもたらすものとして高い評価を得ています。

地域独自の文化を見直そうとする風潮や、「和」の暮らしや「手しごと」に対する再評価などもあり、近年、伝統的工芸品を見直す動きもあります。現代の生活様式に合ったものや、他の産地や工業製品と組み合わせるなどの売れる商品づくりが必要となっています。



秋田公立美術大教授がデザインしたカトラリー【川連漆器】

【もっと知りたい場合は】

[ものづくり展示ホール] (P7)

[あきたの伝統的工芸品 手しごと秋田]

Webサイト　https://common3.pref.akita.lg.jp/tesigoto/

④ 秋田と首都圏の暮らし

秋田県と首都圏での暮らしを比較すると様々な違いがあります。それぞれの生活について考察してみましょう。

① 家計

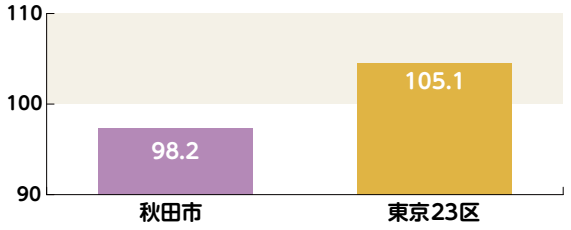
1 秋田と東京の家計の比較（平成29年）

	秋田県（秋田市）		東京都（区部）	
可処分所得*1	385,298円		478,329円	
消費支出	260,696円	100.0%	333,073円	100.0%
食料費	69,879円	26.8%	86,412円	25.9%
住居費	16,429円	6.3%	26,131円	7.8%
光熱水道	26,604円	10.2%	21,059円	6.3%
家具・家事用品	9,720円	3.7%	12,732円	3.8%
被服及び履物	8,370円	3.2%	14,819円	4.4%
保健医療	11,972円	4.6%	16,237円	4.9%
交通・通信	36,457円	14.0%	33,565円	10.1%
教育	6,325円	2.4%	20,301円	6.1%
教養娯楽	22,117円	8.5%	37,046円	11.1%
その他消費支出	52,823円	20.3%	64,771円	19.4%

資料：総務省「社会生活統計指標-都道府県の指標2019」
（二人以上の世帯（可処分所得はそのうち勤労者世帯））

2 秋田と東京の物価の差（全国平均を100としたときの相対水準）

秋田市の物価は47都道府県庁所在地のうち11番目に低く、東京23区は最も高い数値になっています。



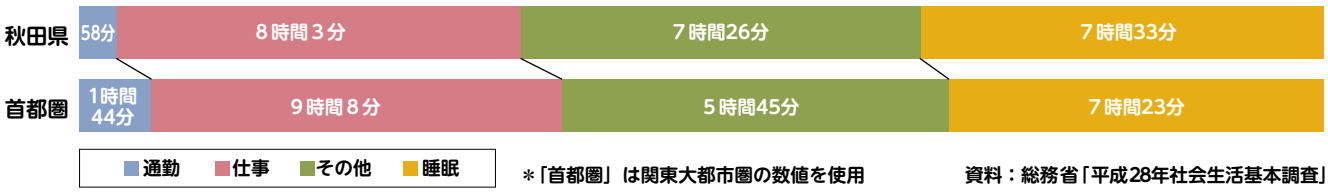
資料：総務省「平成30年平均消費者物価地域差指数」

＊1 可処分所得
いわゆる手取り収入のことで、給料など月々の実収入から税金や公的年金の保険料、健康保険料などを引いた額

② 生活時間

通勤時間と仕事時間を合わせると、2時間近くの差があります。

3 15～34歳の独身・有業者の生活時間（平日、勤務日）



＊「首都圏」は関東大都市圏の数値を使用

資料：総務省「平成28年社会生活基本調査」

③ 暮らしの環境

4 住環境の比較

	秋田県	東京都	全国平均
○住居の環境			
持ち家比率	77.3%	45.0 %	61.2 %
持ち家住宅の延べ面積	154.3㎡	93.3㎡	119.9㎡
民営賃貸住宅の家賃	3,950円	8,566円	—
○公共施設数（人口 100万人当たり）			
公民館	342.1館	6.1館	111.5館
図書館	45.9館	29.4館	26.2館
社会体育施設（運動場・体育館・プール）	948.1施設	158.2施設	374.0施設
○医療器関数（人口 10万人当たり）			
一般診療所数	80.7施設	96.6施設	80.1施設
一般病院数	5.3施設	4.4施設	5.8施設
一般病院病床数	1,187.3床	846.2床	1,031.7床

資料：総務省「社会生活統計指標-都道府県の指標2020」



考えよう

◉あなたはこれからのライフプランを考えるうえで、どんなことを優先しますか？

◉秋田と首都圏の暮らしそれぞれのメリット・デメリットを挙げてみましょう。

統計資料については、政府統計の総合窓口「e-Stat」でほかにも様々な情報を見ることができます。

⑤ 秋田の結婚事情

結婚は、人生の中でも特に大きなライフイベントの一つです。結婚の先にある出産、子育てを含めてライフプラン全体を考えると、単に結婚するかしないかだけではなく、「いつ結婚するか」ということも大きな意味を持ちます。

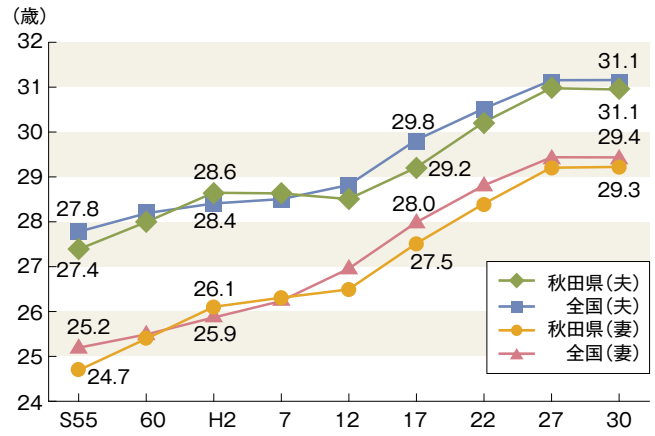
結婚は個人の価値観にかかわることであり、様々な考え方がありますが、秋田の結婚の状況や若い世代の結婚に対する考え方を見ながら、「自分の結婚」について考えてみましょう。

① 結婚を取り巻く現状

秋田県の平均初婚年齢は、全国平均と比較すると夫婦ともに若い傾向になっていますが、全国平均とともに年々上昇傾向にあり、平成30年には、夫が31.1歳、妻が29.3歳となっています。昭和55年と比較すると、結婚する年齢は約4年遅くなっています。（1）

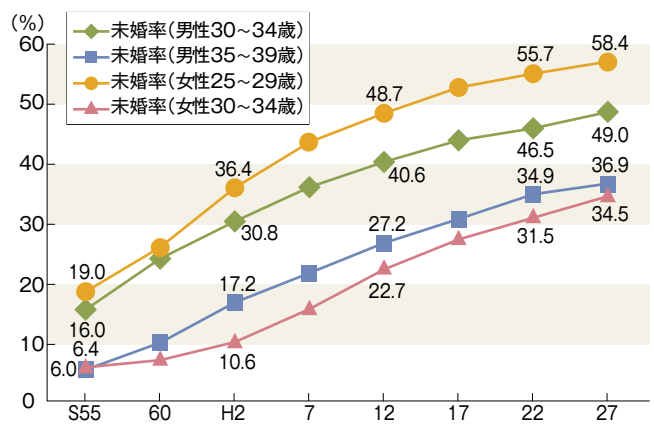
それとあわせて、未婚者の割合も上昇傾向にあり（2）、こうした未婚化・晩婚化が少子化の原因の一つとなっています。

1 平均初婚年齢の推移



資料：厚生労働省「人口動態統計」

2 未婚率の推移



資料：総務省「国勢調査」

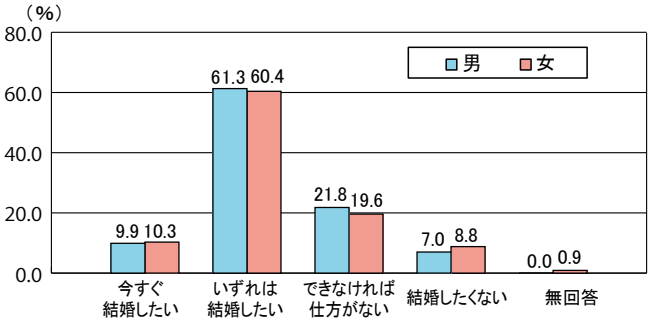
② 若い世代の結婚観

■若者の結婚願望

県内の学生や独身の就業者へのアンケートでは、男女ともに「いずれ結婚したい」と答えた人が最も多く、「今すぐ結婚したい」もあわせて全体としては結婚に前向きな人が7割を超えます。一方、「結婚できなければ仕方がない」と考えている人も一定割合います。

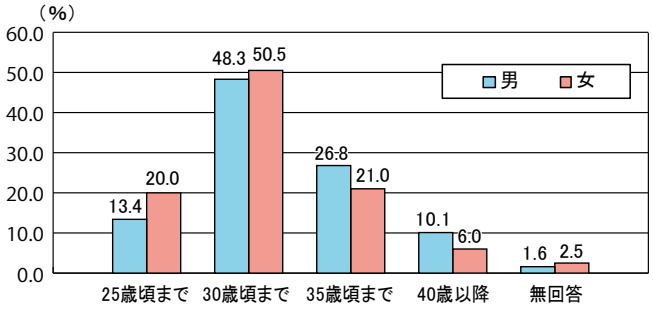
また、「いずれは結婚したい」と答えた人に、何歳までに結婚したいかを聞くと、男女ともに「30歳頃まで」を選択する人が最も多くなっています。（3、4）

3 結婚に関する意識



資料：次世代・女性活躍支援課「少子化・子育て施策等に関する調査」（平成30年）

4 結婚したい年齢

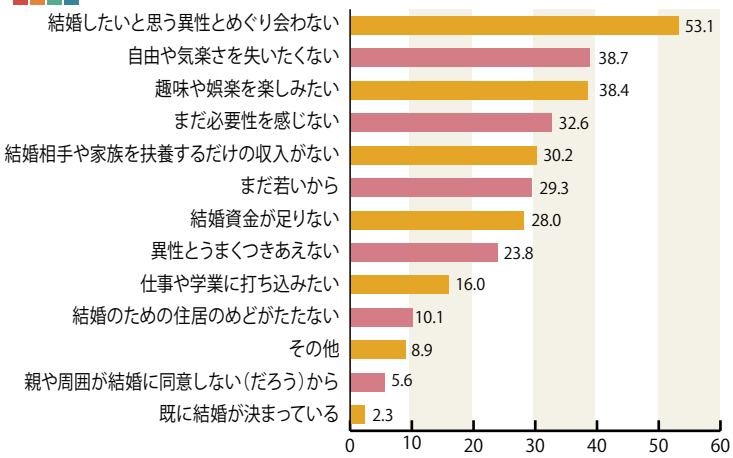


資料：次世代・女性活躍支援課「少子化・子育て施策等に関する調査」（平成30年）

■独身でいる理由

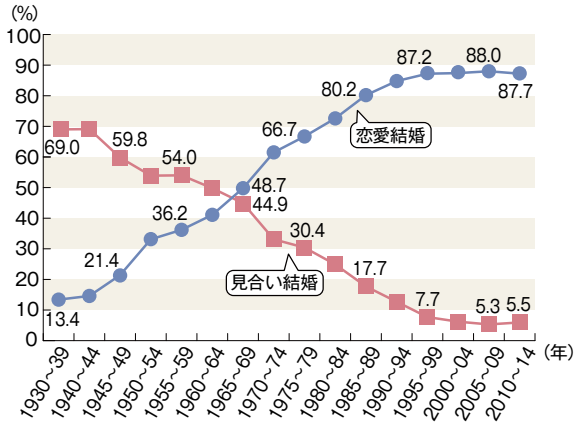
独身でいる理由として最も多く挙げられているのが「結婚したいと思う異性とめぐり会わない」ということです。次いで「まだ若いから」、「まだ必要性を感じない」、「仕事や学業に打ち込みたい」と続きますが、学生を除いた社会人で見た場合では、「自由や気楽さを失いたくない」、「結婚相手や家族を扶養するだけの収入がない」という理由が多くなっています。（P15-5）

5 現在、独身でいる理由



資料：次世代・女性活躍支援課「少子化・子育て施策等に関する調査」（平成30年）

6 年代別に見た恋愛結婚・見合い結婚構成の推移



資料：国立社会保障・人口問題研究所「出生動向基本調査」（平成27年）

TOPIC

行政も出会い・結婚を支援！

【一般社団法人あきた結婚支援センター】

5 にあるとおり、「独身でいる理由」の中で最も多いものが「結婚したいと思う異性とめぐり会わない」です。

結婚する・しないは本人の意思により決めるものですが、結婚はしたいけれど異性と出会う機会がないという人が多くいるとすれば、何か支援をしていく必要があるといえます。

そのため、平成23年4月に県や全市町村、民間団体が共同で「あきた結婚支援センター」を設立し、結婚を望む方から会員登録してもらい、その情報をパソコンで検索できる事業を始めました。名前などの個人情報を伏せたうえで、希望の方とお会いし、お互いが同意すれば交際がスタートします。

現在、大館市・秋田市・横手市の3カ所にセンターが常設されているほか、出張センターを各地で開設し、広く出会いを支援しています。

また、令和元年度には、センターのマッチングシステムをリニューアルしました。特徴の一つ目として、新システムでは、自分のスマートフォンなどから、24時間どこからでも利用できます。二つ目は、システムに搭載されたAI（人工知能）が、相性の良いお見合い相手を自動的に紹介してくれます。

1対1の個別の出会い以外にも、「すこやかあきた出会い応援隊」としてセンターに登録し、出会いの場の創出に取り組んでいる企業や店舗、民間団体の皆さんが、それぞれの特性を生かし、パーティ形式やレジャー形式、体験教室など独身男女の交流を図るイベントを企画運営しています。

平成30年度には、およそ2,000人が出会い・婚活イベントに参加しました。



voice 【あきた結婚支援センター　結婚のエピソード】

「婚姻届けを持って写した写真、最高の笑顔でした！」

（北センター男性会員、南センター女性会員）

【男性から】　夏の中旬にマッチングをさせて頂き、初めて会った時素敵な人だなと思いました。話もすごく弾んであっという間に時間が過ぎた時、コーディネーターさんからお昼ご飯を食べに行ったら？と言う事で、さらに距離が縮みました。本当にありがとうございました！

【女性から】　半信半疑で入会しましたが、こんなに早く退会できるとは思っていませんでした。初対面の時に、話しやすい雰囲気を作って頂いたセンターの方々へも感謝しています。ありがとうございました。

【コーディネーターから】　結婚の報告にいらした二人は、終始ニコニコ。本当にお幸せのようで、こちらも嬉しくなってしまいました。素敵なパートナーに出会って、本当におめでとうございました。

あきた結婚支援センターのホームページより

voice 【結婚している夫婦のつぶやき】

秋田で結婚して良かったなぁと思えることは？

- 「帰郷し、結婚！両親がそばにいて何かと助けてくれる」（男性）
- 「子育てを考えるとやっぱりいい環境」（女性）
- 「海や山に囲まれている秋田を、夫婦で満喫」（女性）
- 「”マイホームの夢”が現実的になった」（男性）
- 「のんびりとした環境が自分に合っている」（女性）

考えよう

- ◉あなたは結婚の長所や短所はどんなことだと感じますか。
- ◉自分の結婚観について話してみましょう。

⑥ 秋田で子育て

秋田県では、子育てを支える制度がいろいろ整えられてきています。子育て支援の仕組みは全国で一律に実施されているものばかりでなく、地域によって異なる支援も行われています。将来子育てをするときには、こうした制度などを考慮することも大切です。

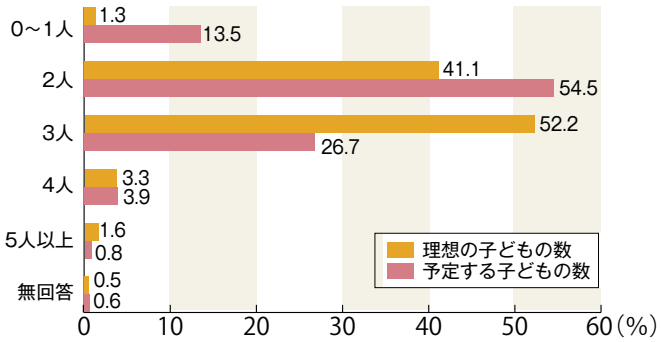
① 理想の子どもの数・予定する子どもの数

将来のライフプランを考えるうえで、結婚をするかしないかとともに、子どもを持つかどうか、持つとすればいつ、何人かということも大きな事案です。現実には希望どおりにいかない面（1 2） もありますが、自分の理想について考えてみましょう。

幼稚園・保育所から高校生までの子どもの保護者へのアンケートでは、理想とする子どもの数は「3人」という答えが最も多く、50％を超えています。一方で、現在の子どもの数を含めて実際に何人の子どもをもうけるつもりかを尋ねると「2人」という答えが最も多くなります。（1）

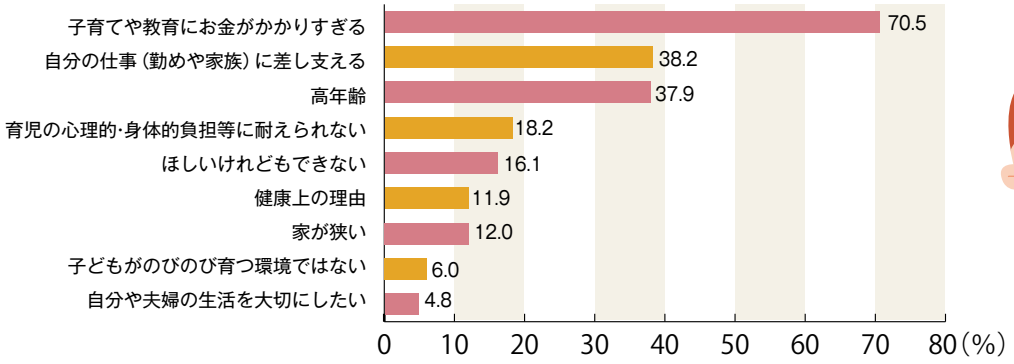
こうした差が生じる理由として、「子育てや教育にお金がかかりすぎる」「自分の仕事に差し支える」「高年齢」といった回答が上位を占めています。（2）

1 理想の子どもの数と予定する子どもの数



※予定する子どもの数は現在の子どもの数を含む
資料：次世代・女性活躍支援課「少子化・子育て施策等に関する調査（平成30年）」

2 理想とする子どもの人数が持てないと思う理由





※複数回答
資料：次世代・女性活躍支援課「少子化・子育て施策等に関する調査（平成30年）」

考えよう

◉あなたは、子どもを持ちたいと考えていますか?持ちたい場合は、理想の人数やそう考える理由を、持ちたくない場合はその理由を考えてみましょう。

◉子どもを持とうとするうえで、あなたにとって気になることや不安なこと、心配なことは何ですか?

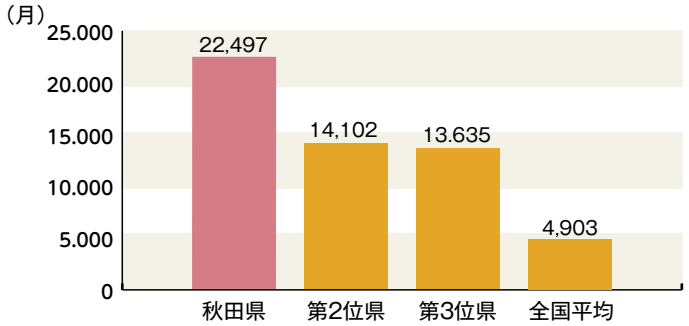
◉「現実の子どもの数が理想の子どもの数よりも少ない理由」（上図2）で上位になっている理由に対して、どのような支援が必要だと思いますか?

② 様々な子育て支援制度

■経済的な支援
秋田の医療費助成と保育料助成は全国トップクラス！

秋田県では、子育て家庭への経済的支援として、県と市町村の協力により、病気やけがをした子どもへの医療費助成や、幼稚園や保育所等に通う子どもへの保育料助成等が行われています。子ども１人当たりの保育料助成額が日本一である（3）ほか、医療費助成は通院費も含めて中学生までを対象とするなど、助成水準は全国トップクラスとなっています。

3 子ども１人当たりの保育料助成額



資料：次世代・女性活躍支援課調べ（令和元年度当初予算比較）

〈福祉医療費助成制度〉

中学生までの子どもにかかる医療費を助成しています。

【助成内容】

対象年齢：０歳から中学生まで
対象要件：父または母の所得が一定の基準以下であること
助 成 率：０歳児および住民税所得割非課税世帯の児童は全額助成
１歳以上は1/2助成（ただし、自己負担額は１医療機関１か月当たり1,000円が上限となります。）

市町村によっては、独自に対象年齢を高校生まで拡大したり、所得制限を設けていないケースなどもあります。

〈すこやか子育て支援事業〉（保育料・副食費の助成）

出生順位や年齢、利用する施設を問わないなど、他の都道府県に比べると幅広く助成をしています。

【助成内容】

対象年齢：０歳から就学前まで
出生順位：第１子から
対象施設：幼稚園、保育所、認定子ども園、認可外保育施設等
対象要件：幼稚園　世帯年収約680万円まで
保育所　世帯年収約640万円まで
} ※保育料助成のみ
助 成 率：1/2または1/4（所得区分による）
平成28年４月２日以降に第３子以降が生まれた世帯の第２子以降は全額助成
平成30年４月２日以降に生まれた第２子以降は全額助成
平成30年４月２日以降に第３子以降が生まれた世帯の第２子以降は保育料に限り半額助成（世帯年収約640万円から930万円まで）

〈子育てファミリー支援事業〉

平成30年4月2日以降に第3子が生まれた世帯（施設利用者及び在宅育児者）に対し、未就学期間に一時預かり等の利用料を助成します。（所得制限なし）

【助成内容】

上限額：１世帯あたり15,000円（年間）
対象サービス：お住まいの市町村で実施している一時預かり、病児保育、ショートステイ、トワイライトステイ、ファミリー・サポート・センターなど

■地域での子育てサポート

核家族が多くなり、また、共働きが増えた現在では、地域全体で子育て家庭を支えていく必要があります。

【子育て支援センター】

身近な場所に親子で集まって相談や交流ができるように地域に整備されています。



【ファミリー・サポート・センター】

子育ての援助を受けたい人と援助できる人が会員となり、相互の援助活動によって、地域で子育てを支え合う仕組みです。

10市で実施しており子どもの一時的な預かりや、保育所等への送迎などの援助を受けることができます。

【子育て世代包括支援センター】

保健師や助産師等の専門職員が、医療や教育などの様々な機関と連携して、子育て家庭を継続的に支えていく取組です。妊娠期から子育て期までを切れ目なく支援できるのが特徴であり、現在、11市町村で開設しています。

11市町村：鹿角市・大館市・能代市
男鹿市・秋田市・にかほ市
大仙市・仙北市・湯沢市
小坂町・井川町（R2.3.31時点）



保健師などの専門職員が相談に応じる「おがっこネウボラ」（男鹿市）

CHECK!

◉子育て関連団体を知るには？

ほかにも民間の子育て支援団体、子育てサークル等、地域で活動している団体はたくさんあります。あきたの結婚・子育て応援情報Webサイト「いっしょにねっと。」（P19）では、いろいろな活動事例を紹介しています。

3 市町村での取り組み

地域によって異なるニーズに応えようと市町村でも様々な取り組みが行われています。

【大館市】

木育ひろば

木育ひろばは、子育て中の親子が木の温もりにふれ、交流できる場として女性センター内に開設しています。床材に温かみのある県産の樺の木、壁には秋田杉の無垢材を使用しているほか、「秋田杉のたまごプール」や「百年杉の森の積み木」をはじめとする40種類の木のおもちゃを用意しており、遊びを通じて木の良さや森林の大切さを感じることができます。


木の温もりに触れられる木育ひろば


子ども達は木のおもちゃに興味津々

【藤里町】

ばんぶ～ひろば

ばんぶ～ひろばは、在宅育児家庭を対象に、リズム遊びや保育園児との交流、給食の試食などの子育て支援活動を行っています。

保育士や保健師、栄養士などの専門家が子育て中の悩みに耳を傾け、子育て家庭に寄り添ったサポートをしています。


青空の下、子ども達とふれあい遊び

【井川町】

わいわい広場「さくらっこ」

子育て支援多世代交流館「みなくる」では、就学前の子どもと保護者を対象に、歌遊びや読み聞かせのほか、様々なイベントや講座を実施しています。

その他、「みなくる」には多数の絵本が揃う読書ルームや各種遊具が整備されています。


歌遊びに参加する親子


読書ルームの絵本も充実

【湯沢市】

ママと天使の交流会

「ママと天使の交流会」では、生後６か月までの赤ちゃんとお母さん、出産を控えたプレママ（妊婦さん）を対象に、保健師や保育士がサポートしながら、ママ同士のおしゃべりや親子のふれあいなどをとおして、育児不安の解消や母親同士の交流を図っています。


「泣いた時、どうしていますか？」情報交換も大事なひととき

考えよう

◉あなたの住む市町村では、どのような取り組みが行われていますか?
　各市町村のホームページなどを見て調べてみましょう。
◉ほかにはどのような取り組みが子育て中の親の助けとなるでしょうか?

TOPIC

中学生・高校生と乳幼児のふれあい ～「清陵子育て未来塾」～

【横手清陵学院中学校・高等学校】

中高生が日常生活で乳児とふれあう機会は少なくなっています。そこで、将来、親としてあるいは大人として子どもの保育に携わる立場になる生徒が、子どもへの関心を持ち、その特徴を知り、接し方を身につけ、命を大切にする気持ちやいたわりの気持ちを育むことができるよう、保育園との連携により、平成23年度より乳児ふれあい体験を行っています。乳児の抱っこやおむつ替え、授乳体験のほか、乳児のお母さんや妊婦さんとも交流し、保育の意義や青年期の性について考える機会となっています。


むつみ乳児保育園から赤ちゃんが学校訪問。高１、中２の生徒全員が交流しました。

また、同高校家庭クラブ員が中心となり、中高生が子育てについて学ぶ機会をつくることや地域の子育て支援に関わることを目指して、ジュニア･ファミリーサポートを組織化し、横手市児童センターで、遊びや工作の補助やイベントを企画するなど、親子との交流事業も実施しています。同クラブでは、保育園に出向いての１日子育て体験「校外子育て未来塾」を自主企画するなど、生徒による主体的な乳幼児とのふれあいの場が持たれています。

子育てタクシー

「子育てタクシー」は、子ども・子育てに関する一定の研修を修了したタクシードライバーが、乳幼児を伴う外出のサポートや、子どもだけの送迎を保護者の代わりに責任を持って行う等のサービスを提供するものです。便利な4つのコースがあり、チャイルドシートも準備しています。

仕事で忙しいときに子どもの送迎をしてもらうことで、仕事と子育ての両立の助けとなったり、出産間近の妊婦さんの交通手段になるなど、妊娠・出産、子育ての強い味方になっています。



voice **【子育てタクシーを利用した方の声】**

「共働きをサポート」　秋田市在住 S.Mさん

我が家は共働き家庭。子どもたちの習い事の送迎にはいつも苦労していました。以前は知り合いの方に頼んだりもしていましたが、それもできなくなり、どうしようかと悩んでいました。今まで頑張ってきた習い事を「やめなさい。」と子どもに言うのもかわいそうだし、バスの便もよくありません。毎回タクシーを呼んでなじみのない方にお願いするのも不安に思っていました。そんな時、子育てタクシーの存在を知り、これなら安心して子どもをタクシーに乗せられると思いました。最初は不安でしたが、目的地に到着するときちんと報告してくれるし、2人のドライバーさんが交代で来られるようなので、子どもも安心して行くことができます。支払いもタクシー券を使用しているので、子どもに大金を持たせる必要がなく安心です。おかげで習い事を続けることができ、安心して仕事に打ち込めます。

こどものえき

秋田県では、子育て家庭がお出かけしやすいように、①おむつ交換所、②ベビーキープ、③授乳スペースのうち2種類以上備えている公共・民間施設を「こどものえき」に認定しています。


おむつ交換台、授乳スペース（秋田空港）

「こどものえき」認定施設の営業時間内は、どなたでも無料で利用できます。外出中のおむつ替えや授乳も安心して行えます。

各種店舗や道の駅、レジャー施設、役場、各種公共施設など県内に293か所設置されています（令和2年3月現在）。

あきた子育てふれあいカード

「あきた子育てふれあいカード」は妊娠中の方や中学3年生までの子どものいる家庭に、割引やサービスを提供する取組です。子育て家庭が、市町村などを通じて配付しているカードを協賛店舗で提示すると、それぞれのお店が独自に設定したサービス（割引、プレゼント、ドリンクサービス等）を受けることができます。

「地域で子育てを支えましょう！」という熱い思いで協賛してくださる店舗は、秋田県内で約1800店舗にのぼります。

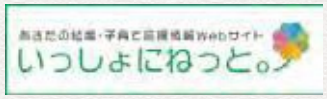


CHECK! **◉調べてみよう**

自分の暮らす地域の子育て支援を調べてみましょう。

［あきたの結婚・子育て応援情報Webサイト いっしょにねっと。］

https://common3.pref.akita.lg.jp/kosodate/



「こどものえき」や「あきた子育てふれあいカード」のほかにも、様々なイベントや子育ての情報を掲載しています。

コラム column 子の看護休暇と病児・病後児保育

女性の就労意欲が高まり、共働き家庭が増えていることから、子育て家庭に対する仕事と子育ての両立を社会全体で支援していく取組が進められています。

一方で、働き方が多様化していることから、延長保育、休日保育や病児・病後児保育などの特別な保育に対するニーズも高まっています。

共働き家庭が仕事と子育ての両立で困ることの一つに、子どもが病気になったときの対応がありますが、それぞれの企業等で、従業員が「子の看護休暇」を取りやすいように制度を整えていく必要があるほか、地域では、病気や病気回復期の子どもに対応した保育環境を整えていくことも重要です。

〈子の看護休暇〉

育児・介護休業法により、小学校就学前の子どもを養育する労働者は、1年に5日まで(子どもが2人以上の場合は10日まで)、病気・けがをした子の看護等のために、休暇を取得できることとなっています。企業によっては、法定を上回る日数や、時間単位での取得ができるようにしたり、有給休暇にするなど、子育て中の従業員が利用しやすいように制度を整えているところもあります。

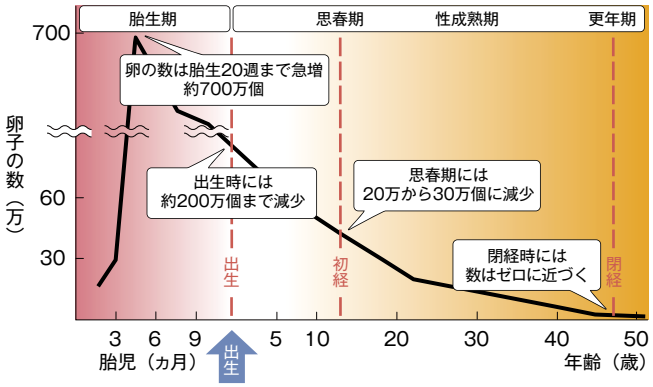
〈病児・病後児保育〉

子どもが病気または病気回復期のため、通常の集団保育ができないときに利用するサービスです。県内には、病児保育、病後児保育および体調不良児保育に対応するために、病院や保育所等に専用スペースの設置された施設が、14市町村に延べ63か所あります（令和2年2月現在）。

コラム column ライフプランと妊娠・出産

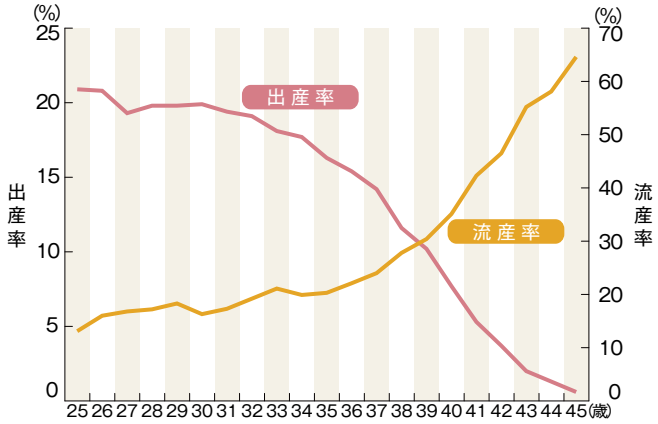
20～30代は、仕事を持ち、家庭を持つなど、社会の中で自分の役割が充実する重要な時期です。平均寿命が延び、医療が進歩したことで、ともすれば「いつでも子どもは持てる」と思いがちですが、年齢と妊娠の関係には下図のような関係があります。ライフプランを考えるうえで、子どもを持つ時期についても早くから考えておくことが大切です。

6 女性の年齢の変化による卵子数の変化



Baker TG(1972) Gametogenesis, Acta Endocrinol Sullpl 166;18-42 を基に厚労省で一部改変
資料：平成25年版厚生労働白書

7 不妊治療における年齢別の出産率と流産率

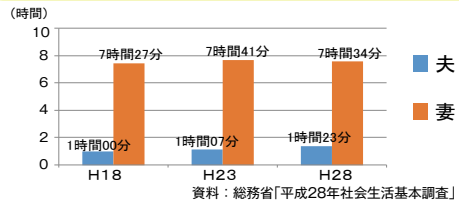


日本産科婦人科学会2010年データをもとに厚生労働省政策統括官付政策評価官室作成
資料：平成25年版厚生労働白書

コラム column 家事・育児の協力

6歳未満の子どもがいる世帯の、夫の1日当たりの家事・育児時間を見ると、共働き世帯が増えていることもあり増加傾向にあります。しかし、妻に比べるとかなり短く（8）、依然として家事・育児の妻の負担が大きい家庭が多いのが現状です。家庭のスタイルは様々であり、役割分担の仕方も家庭ごとに違いますが、企業や地域で女性の活躍が期待される中、家族が協力して家事・育児を行う必要があります。

8 6歳未満の子どもがいる夫婦の1日あたりの家事・育児時間



資料：総務省「平成28年社会生活基本調査」

〈父親の家事・育児〉

父親も育児に積極的になれるよう、県内では、妊娠中に夫婦で参加できる両親学級を開催し、赤ちゃんのお風呂の入れ方やおむつ交換など、夫婦が共に育児について学ぶ場を設けたり、妊娠中や出産後の成長が記録できる「父子手帳」を配布する市町村もあります。そのほか、父親を中心とした子育てサークルによる地域でのネットワークづくりも行われています。

また、父親の家事・育児の時間が少ないのは、働く時間が長いことや休みにくいなど、職場環境が理由の一つと考えられることから、企業の子育てへの理解、支援も大切です。

※P8～11掲載の「脱少子化モデル企業」等の取り組み参照



「2人でTry！パパ・ママれっすん（両親学級）」（秋田市）



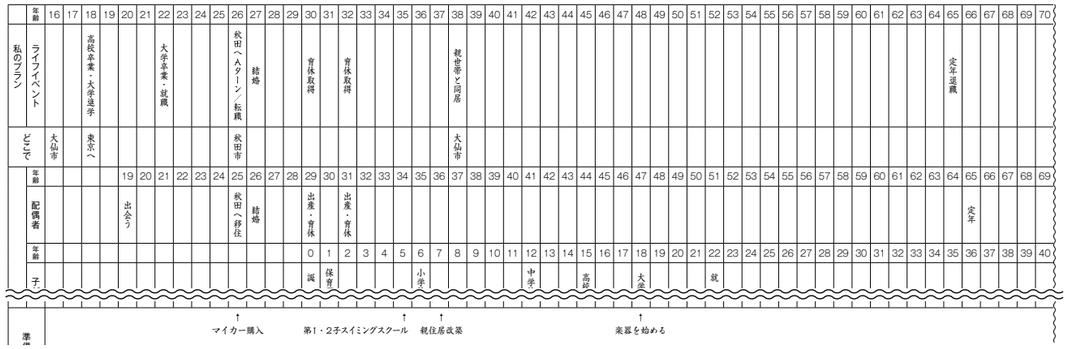
「パパ's サークル横手ビーターパン」（横手市）

⑦ 自分のライフコースを描いてみよう

秋田で働き、生活することや、結婚して子どもを持つことについて見てきたことで、自分自身の人生を創造していくための判断材料が得られたはずです。

これまで学習したことを振り返りながら、自分自身のライフコースを描いてみましょう。進学、就職、結婚、出産、退職など、節目となるライフイベントを何歳頃に迎えることになるのか（迎えたいか）イメージしながら下の表に書き出していくと、何年後に何をするべきか、いつまでにどのような備えをするべきか、おおよその見通しを持つことができます。また、どこで暮らしていたいか、将来の家族のことについても考えて書き込んでみましょう。

【記入例】自分のプランと家族のライフイベントを記入しましょう。また、ライフイベントに合わせた準備についても書き起こしてみましょう。



	年齢	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
私のプラン	ライフイベント																																																								
	どこで																																																								
家族のプラン	年齢																																																								
	配偶者																																																							
	年齢																																																							
	子ども																																																							
	年齢																																																							
	子ども																																																							
	年齢																																																							
	子ども																																																							

準備・考慮すること

平均初婚年齢
男性31.1歳
女性29.3歳

第1子出生時平均年齢
（母30.3歳　父32.3歳）

第2子出生時平均年齢
（母32.5歳　父34.3歳）

第３子出生時平均年齢
（母33.8歳　父35.7歳）

第１子 高校入学
第１子 高校卒業・進学・就職
第１子 大学卒業・就職

第２子 高校入学
第２子 高校卒業・進学・就職
第２子 大学卒業・就職

第３子 高校入学
第３子 高校卒業・進学・就職
第３子 大学卒業・就職

【感想】